THE WOMAN'S WEEKLY

第貳巻　第三十九號
毎週金曜日發行

大正五年九月廿二日發行
大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

定價一部四錢五厘
郵送料五厘

本號目次

□衛生思想の活用……小橋三四子
□時事週評
□我が家族制度の將來……法學博士　山脇玄
□短歌「秋」……安中花子
□惡友の感化と之に打勝つ法……文學士　尾田信忠
□女學生の栗拾ひ……近藤浩
□古切手を美術化する紅木屋の老刀自
□烈婦崇拜を排す……廣田花崖
□子供の劇的生活……久留島武彦
□虎烈拉退治……澤田斬雲
□病難を輕くする流動體の食物……八貫子
□衛生料理……手塚かれ子
□家庭療法……藤井かう子
□オハナシ「まごゝろ」……花崖
□小說「貪婪者アイネの危機」……アイネ記
□新刊紹介
□時事……編輯室より

婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

衛生思想の活用

醫師にのみ頼る弊

□薬の効を過大視するも迷信

此の頃或る教育家が嘆じて云はれるには、頭脳をも惡く生み、久しく己が家庭で惡風に染みさせた青年を、遠く東都に送つて、父兄は教師や監督者の手で一朝にして優良の人間に仕立て換へさせやうとするやうな、注文をするのは、又とない無理な事であると申されましたが、墮落した子弟は、決して其の原因が親の手を離れたからではなく、親の膝下にある間からの教養に缺陷が多くあると申さねばなりませぬ。之れと同じく病弱の身體も醫師に頼つて薬さへ飲めば健康になれると思ふのは、大きな迷信であります。

□醫者は魔術者に非ず

醫師は病氣に診斷を與へ、その養生法を講ずる事は出來ませうが、水で火を消すやうに、薬を以て一朝にして病氣を退けて終うやうな魔術を行ふことは出來ませぬ。今日の研究を積んだ醫師は、何れも皆薬に重きを置かないにも拘らず、衛生思想の乏しい人々が、「あのお醫者は薬もくれない」等といふ不信用な言葉を聞くのが嫌さに、氣休めの水薬散薬を與へたり、この無智に乘ぜんとする者は、一劑で宜い薬を、二劑にも三劑にもして成る丈け多く貪らうとするなどの弊風も生れて來るのです。

□醫師に尋ぬべきこと

理想を云へば醫師は病を未發に防ぎ、或は健康の増進を計る顧問として、常に各自の健康の診斷を乞ひ體質に應じて適當な養生法の指導を乞ふやうにしたいのであります。然し平素醫師にそれ丈けの依頼をする事の出來ない家庭に於ては、病氣に罹つた節丈け、醫師の診斷を乞ふとしても、先づ尋ぬべきは「何處に疾病があるか」と云ふ事であります。次にこれに對する「看護の方法」、及び「食物の注意」を問ふべきであります。昔から病氣には「一に看病」と申した通り、進歩した今日の醫術も、看護法の宜しきを得なければ、効を奏する事が出來ないのであります。殊に元氣回復の泉源なる新鮮な血液を作る材料として、食物を注意する事は最も大切な事であります。

□重病を回復さした經驗

これは近頃の實驗でありますが、都近くに住む地方の一富豪の幼兒が、腸胃を甚く病んで死に垂んとしました。幸に當家の主人が頭の進んだ方であつたので、普通の看護婦は、機械的に、看病する丈けであるからとて、醫術の造詣深き某女醫を東京から招いて、看護を依頼されました。主治醫として朝夕見舞はれる其の地の醫師は、數種の薬を服用させて居るが、其の女醫の目からは一向利くべくも思へないものでありました。そこで御主人に向つて、「この儘醫師に任せて置けば、亡くなつて終う外はない、もし私に萬事をお任せ下されば、必死の力を以て治療をして見ますが」と云ふと、「それでは一切を任せるから」との言葉に力を得て、これ迄の薬本位の治療法を一變して、看護(この際はマッサージを用ひられた)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

と食事の注意をして、殆ど數日徹夜して之れに心血を注いだ甲斐あつて、見る〳〵回復し、一週間の後には、もはや傍らに居る必要はなくなつたので、細々と養生法の注意をして辭し歸られたとの事です。

□衛生思想の活用

只かやうな場合、醫者の困難を感ずる事は、家人の衛生思想の缺乏であるさうです。殆ど初學者に生理の講義でもするやうに嚙んで含めるやうにしても、母親等は多くの場合、頭に入らず、また醫師の指定通り行つてくれぬので、遂に病氣を重らして終ふとの事です。小兒科の醫師に尋ねて見ると、子供の病氣の大部分は親の不注意の消化不良病であると云へば、無智なる事は、罪なき小兒迄も苦しめる恐ろしい事と申さねばなりません。今日高等女學校には、生理や衛生が一と通りはあるのでせうが、敎育を受けた今日の母親が、實際に當つて、尙かやうに衛生思想に乏しいと云ふのは、如何なる理由でありませうか。病氣になれば醫師あり、藥ありとして、日常の衛生の如何に大切なるか、看護の如何に重大な責めなるかを氣付かないで過して居り衛生思想を日常生活から遠く離して居るので、活用を缺いた學問が次第に枯渇して行くに依るのでありませう。虎疫流行の昨今、人々は不安に襲はれて居りますが、之れも亦主婦に衛生の知識があつて、相當に豫防を行つて居れば、徒らに恐れないでも濟みませう。(三四子)

時事週評

□立太子式御擧行

思ひ出もなつかしき十一月三日をトし、立太子式の目出度き御儀式を行はるゝ由で、昨今準備の協議さりぐ〵に行はれて居ります。かゝる儀式は、國民に强き印象を殘して、歌ふ歌の一句にも、時代の光景を思ひ浮ぶる種さなりませう。御膝元なる東京市民は心して、靜肅に、此の日を祝賀し奉るやう、萬事に注意したいものであります。

□彼岸贈答品廢止建議

神田衛生會長金杉英五郎氏には、惡疫流行の時節柄、例年行はるゝ彼岸贈答品廢止の建議を警視總監に申出でました。彼岸贈答品は、多く萩の餅、壽司等で、趣はありますが、口に入るものですから、時節柄其の筋のお達しがなくとも、控へる方が當然でありませう。なほ彼岸は濟んでも、惡疫が退却せぬ間は、當分飮食物の贈答は、差控ふべきであります。

二

□女中雇入れと健康診斷

有志婦人團の手によりて救濟せられたる私娼が、折柄拂底せる女中の需要に應じて各家庭に赴くに就ては、家風を亂さぬやう或る程度の敎育の必要な事は勿論でありますが、また女中を雇入るゝ方でも、私娼上りと否とに拘らず、女中の健康診斷を醫師に依頼して、目や惡疾の有無を調べて貰ふ事が必要です。女中も家族の一人に加はるのですから、從來のやうな疎かに出入を許すのは、危險の極みです。之れに就ては、女ですから殊に女醫等の中に、安價に健康診斷を行つて吳れる處が出來たら、一般の家庭にとつては、非常に便宜でありませう。

□長井エルザ孃の結婚

父君なる藥學博士理學博士長井長義氏は、獨逸留學中、四十にして初めて理想の婦人に遇ひ、明治十六年婚儀を結びて以來、世にも稀れなる美くしき家庭を營んで居られましたが、其の愛孃はまた米國に理想の紳士を見出して、これと婚儀を結ばるる事となり、近く日本に於て結婚式を擧げらるる由です。世界に配偶者を求めて、極めて愼重に新生活を始むるこの婚儀の如きは、確かに日本現代の靑年男女のやうに、愛の安實りをする者に取つては、よい手本を示されたものと云ふべきであります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

變り行く家族制度の內容（下）

不合理非人情の其の制度　一個の財産視せらるゝ女

法學博士　山脇玄

□戸主制度脱化の氣

我が國の家族制度は、源平時代頃より其の發達の頂上に達し、武家時代を通じて永く其の命脈を維持し來つたのであつたが、維新以後、國家組織整ひ、社會制度も完備し、法制の濟美となり、其の運用圓滑となり、經濟組織に於ても國民經濟組織が出來上り、敎育其の他の設備も遺憾なき發達を遂げ得たるが爲に、從來の家族制度は頗る其の意義を失つて來ました。然し實際に就て見れば、依然として家なる觀念は尊重せられ、家系を尊び、位牌を神聖視し、家督相續行はれ、家長としての戸主の制度は維持せられ、一家內には數代に涉る夫婦の同居する事稀らしからず、親は老いては子に頼まんとし子は成年に達するも、多くは親の脛を嚙り、頗る家族制度の實質を備へて居るのであります。けれども又一方に於ては、今や大いなる進化の勢の顯著に現はれ來り、敎育ある青年男女は、結婚すれば概ね出で、別に家を成し、形に於ても、精神に於ても、戸主制度脱化の氣の熟し來れるものあるを否む事は出來ませぬ。

□新舊思想の矛盾衝突

我が國の家族制度の現狀は、右に述ぶるが如く、本質に於ては尚ほ依然として存續して居るに拘らず、之れに對する新らしき批評若くは要求が現はれ來つて、其の間の闘爭が次第に激烈とならんとしつゝあることは、謂はゞ之れ當然至極の事であります。即ち舊き形態に對する新らしき要求が現はれ來つて、兩者間の矛盾衝突を見ると云ふことは、古き形態が既に現今の時勢に適合せざる部分を生じて來たことを意味するのであつて、もし古き形態が、嘗て舊き時代に於て、恰も其の時代の要求する所に適合せる如く、依然として今日も尚ほ能く現下の時勢の要求する所に適合するならば、何も新らしき要求との間に矛盾衝突を見る筈はないからであります。

□家族制度上の變革の遲延

歐洲諸國に於ては、國家組織も出來上り、手工業は變じて工場工業組織となりました。蓋し近世の國家と現代の國民經濟組織とは、其の構成の單位を個人に置くものであるから、家族制度も亦時勢に應じて、個人本位の家庭制度となり、家庭生活をして多くの矛盾と煩悶より救はなければならないのであります。然るに我が國の狀態は歐米よりは一時代後れて居るのであつて、歐米にては遙か昔に成し遂げ得たる家族制度上の變革を、現今我國にて漸く行はざるべからざるの氣運に迫られつゝあるのであります。即ち我が國に於ては、一般政治經濟の狀態や社會各般の事情は維新以來長足の進歩を爲して、今や多く歐米の狀態に劣らざるに

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

至りたるにも拘らず、家族制度は尚ほ依然として昔の制度の實質を維持して居り茲に現今之れを見るが如き矛盾衝突を釀し、國民擧つて之が爲に苦しめられつゝある次第であります。

口解決は頗る單純

されば此の紛糾錯綜せる家族制度上の問題が如何に解決せらるゝでありませうか。此の問題は決して難解ではなからうと思はれます。問題は實は頗る簡單であつて、答はたゞ當然時勢と共に發達し變化すべきものが、今や將に變化せんとするものであるから、たゞ之れを自然の成行に放任せよと云ふことの外に出ませぬ。即ち方今我が國に於て、家族制度に關して大いなる動搖の感せらるゝは、今尚ほ維持せられて居る家族制度が、時勢の進歩に促され、將に崩壞して、新らたなる形態に變せんとし、其の勢年と共に顯著となり來るが爲めであります。其の勢をして自然の成行に放任して置けば、やがて家族制度發達の理法に從ひ、新らたなる時勢に適應したる新らたなる形態が出來上り、茲に動搖は止り、問題は自ら解決せらるゝは疑ふべからざる所であります。而して其の新らたなる形態が如何なる形態であるべきかは、之れ亦明らかな次第であつて、やはり發達の順序に從ひ、歐洲に於て之れを見るが如き家庭制度となるの外なく、即ち歐米の如く夫婦本位の下に未成年の子女を以て成る制度を見るに至るは、火を見るよりも明らかであります。由來我が國にありては現在之れを見る家族制度の半病的狀態を以て、頗る尊むべきものとし、所謂家族制度なる名の下に、其の美點を數へ、其の功德を併ぶるに汲々たる者あれども、こは前申す如く昔日の時勢に於てこそ頗る効能ありたるものなれ、今日の變化せる時勢の下に於ては、寧ろ害あつて、益鮮きものなれば、之れを變せんとし、崩壞せんとする勢の下には、自然の儘に變せしめ、崩壞せしむるに吝ならざる覺悟をしなくてはなりませぬ。然るに固陋の偏見に捕へられて、家族制度の維持を唱へ、其の方策を講じて見たところが、畢竟人を惑はし、世を誤るに過ぎないのでありますから、宜しく速に事理の當然を案じ、將來を洞觀して、時勢の變に應ずべき覺悟を定め、又準備を爲すに若くはありませぬ。

四

口前號掲載の「變り行く家族制度の內容」中、其の制度の不合理非人情の點といふ項の末節「そは大なる誤りで、今日の戶主制度は畢竟公法私法の混同のみ」とあるは、說明不充分なれば改めて左の如く附加せられ度き旨、山脇博士より申越されました。

「人々が家族制度の精華なるが如く考ふる祖先崇拜に就ては、家族制は廢頽するに任せても尚國民の宗教心道徳心にして消滅せざる限りは尚ほ永く行はるべく、犧牲的精神の養成に就ては、家族制の團體によりて養成さるゝ途はなくとも、一家團體よりも更に大なる團體によつて養成さるゝの途はありませう。我が國の强國たる所以は、家族制のみによるにあらずして、他に武士道の如き國民の先天的勇敢死を畏れざる性質を具ふるものがあるによるので敢へてこれ等の美風を戶主制度の產物とのみ考ふる事は誤りであります」と。

秋

安中花子

行く者は追はず求めずあることもあまり
に淡く思はるゝ頃。
秋の宵其の雨の音のかなしさに泣かまほ
しかり人に倚り添ひ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

惡友の感化と
之れに打勝つ方法

文學士　尾田信忠

□各自の實驗を調査す

兒童はどんな時に惡友の誘惑に遇うか又どんな風にして誘惑するか、其の誘惑を如何なる方法を以て逃れるか、これは家庭に於ても學校に於ても兒童の保護指導者となるべき人々の輕視すべからざる事であります。私は最近小學一年より中學三年迄の男兒凡そ二百名に就て、各自の實驗及び經驗を書かせて見ました。其の誘惑の形式は種々ありますが、大體から云へば、小學時代三四年迄は他動的に、他から強いられて惡い事をするのですがそれ以上になると惡事と知りながら惡に賛成して喜んでやるやうになるのです。

□小學時代に多い誘惑

即ち其の一例を示せば、或る青年は六七才の頃、年上の友達に誘はれて五十錢入りの財布を持ち出し、一錢に四枚の書紙を買つて、其の友達や、他の友達に分けて遣つたが、まだ殘りが澤山あるので自分の家に持つて歸つた處が、それが家の人に知られて、甚く叱られ、それから家のものを一切持ち出さなくなつた。と云ふやうな事が澤山ありました。斯く金品を持ち出したり、するのは尋常小學校時代に多いやうです。高等科になると、野荒しと稱して畠を荒して一村を苦しめたり、八百屋の車の中の青物や、菓子屋の箱の中の菓子を盜むと云ふやうな大膽の事をやるやうになります。も一つ最も注意すべきは小學時代の子供が學校をずる休みする事です、此の時代の子供は學校へ行くと云ふ事を非常の樂しみとして居るのでありますから、誘惑を受けても直ぐにそれに從ふといふ事は中々有り得る事ではないのですが、學校で先生に怒られたり、友達に酷められたりして、少し學校が嫌になつて居る時に、上手に友達から誘はれて一度學校を休んで活動を見たり、野原に遊びに行つたりして知れなければ、それから度々行くやうになるのです。これは家庭にも其の罪があるのでせうが、教師の不注意から斯くなることが隨分多くはあるまいかとも思はれます。

□中學時代に進んでは

中學時代に入つてからも、學校を休むとか、惡戲をするとか云ふ事は、小學校同樣に澤山ありますが金品を盜むと云ふ事は普通は少ないやうです。然し他方に飲食店に這入るとか、衣服を飾るとか、忌はしい處に足踏みするとか云ふやうな誘惑が起つて參ゐります。煙草等は子供によつては、小學時代から吸ひなれるもののもあるやうですが、中學になつてから吸ふ者が非常に殖えて參ゐります。カンニング等は最も盛んに行はれるやうです

□誘惑を逃れた事情

是等の誘惑をどうして逃れたかを見ますと、(一)親の注意、(二)學校の注意、(三)警察の注意、(四)他人の手によつて(五)偶然の出來事、(六)自らの注意、偏つて逃れる事及び斷然と拒絶する、と云

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ふ多くの形式があります。例を擧げて申しますと、或る子供は、學校を幾日も〳〵休み勝ちであつた爲め、病氣では無いかと敎師が家庭を訪問して見ると、丁度野原に遊びに行つて歸つて來た處であつたので、兩親が少しも氣付かなくて居た今迄の事が全然知れて、それから決してずる休みをしなくなつたと云ふ事です。又或る時は親しんで居た惡友が偶然にも遠く移轉して終つたので、その感化を逃れる事が出來たり致します。中學に這入ると自分の注意に由て逃れる事が多くなつて參ります。相手が弱い者の時には斷然たる所置を取り、先方が強い時には敬して遠ざけると云ふやうに、相手によつて取るべき方法を工夫して居ります。

□切り拔ける精神

誘惑を逃れる方法の善惡は暫く措いて學校、家庭、警察等で充分の注意を怠らない事も必要ですが、自らこれを退けて行く事の出來る力を養つて置くと云ふ事は最も肝要の事であります。十分自分を鍛錬して置いたならば、どんな誘惑が來ても容易にこれを退ける事が出來るのです。強いて誘惑に近よる必要はありませんが、また無闇に恐れて、一度でも誘惑を受けたものは悉く墮落でもするかの如く慄えて居るばかりでなく、それを巧み

六

に切り拔けて行く事が出來るやうに、學生時代に於て強い屈せぬ精神をつくる事が必要であります。（兒童學會講演會に於て）

女生徒の栗拾ひ

水の名所三島町から、田舍道を二三町、行つた處の森の中に、高等女學校の寄宿舍が全く別天地を形造つて居ります生徒は百名以上隨分蓮葉な生徒も交つてゐて、時には男子も及ばぬヤンチヤンを試み、泣いたり、笑つたり怒つたり、それは〳〵大騷ぎであります。丁度今頃の事、すぐ裏手の去る貴い方の御別邸の垣に添ふて、植えられた栗が、見事に熟つて、風にゆられては垣の外の草原にカサリ〳〵とふり落されます。それな樂しみに朝早く露を踏んで栗拾ひに興がるなどは到底都の人に味はれぬ趣味でありますが、しまひには長い〳〵竿を持ち出す騷ぎに、別莊の番人も耐へきれず、垣から首をヌツと現はしコラツと怒鳴る。怒鳴られて、吃驚仰天、アラ〳〵と口々に嘆息の聲を擧げながら、一目散に逃げ出す恰好と云つたらありません。しかしこれは今から七八年前の話として聞きましたが、別莊の栗は相變らず見事に熟つてゐる事と思ひます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

古切手を美術化する

紅木屋の老刀自

かうした心事から始め 今は世の憂さも晴れる

口眠られぬ夜が續いて

『私は若い時から至つて負けぬ氣の女でござりましてな。』と、使ひふるした古切手と卷煙草の帯紙とを巧みに應用して人の繪姿や草木花鳥などを、さながら繪のやうに押される京橋宗十郎町の紅木屋旅館のお婆さま、田中花子刀自は口を開かれました。『何でも自分が工夫して作ることには趣味を持つて居りますが、人から教つてすることは大嫌ひでな。今考へてもをかしいのは、息子達に店を讓つて了つてからは私は全くの隱居になりましたのや。もう用事がないよつて朝から晩まで暇で退屈で〳〵仕樣がないから最初盆繪をはじめました。宅に居る間は勿論、旅行する時でも手元から離さずに始終致して居りましたが、あれには何流〳〵と、あんまり派が多くて、この流にはあの石は使ふのでないのかのと八釜しいことが多かつたから、其樣な不自由なものは止せと思つて逐う止めて了ひました。夫れから義太夫と琴とを二年、我流で造花を三年ばかりして見ましたが、一時に各方面に手出しをしたので、何れにも深入が出來ない所から何もかもきつぱり止して古切手をいぢり初めました。初めた動機なんと言ふものはなくて、唯眠られぬ夜がつゞいた時に、フト考へついた許りでござりますのや。之れが一番初めに作つた繪やけれど、お化けのやうなヒヨットコでせう』と刀自は微笑して、三四冊の繪葉書挾みのブックの中から五六枚の押繪を示されるのでした。近頃のものに比べて見るとヒヨットコと自らお笑ひなさる程まだ幼稚な出來榮えです。刀自は夫れから色々の苦心談をなさる。今年七十六だと仰有るけれど、お聲から御容子から六十の上とは思はれない。黑地に白で渦卷きを點々と飛ばした意氣な浴衣の上に茶繻珍の中幅帯をしめられたお姿も、場所柄商賣柄如何にもふさはしい感じが湧きます。廣やかなお床の間には古色を帯びた花瓶に秋草が投げ入れてありました

口人の繪姿から草木花鳥に

抑々初めて切手を並べて作られたのが藝人の繪姿で、夫れから草木花鳥と言ふ順序になつてゐるのでした。今年から獸を工夫して押してゐられますが古切手でよくも此樣なにと思ふほど形など調つて居ります。最初製作されてから既に二萬枚以上に達し、先年の上野の博覽會にも、臺灣の博覽會にも、また今秋の池の端の婦人子供博覽會にも出品されてゐます。また宮內省にも獻納し、其他宮家にも獻上されてゐると聞いてゐます。人の繪姿ならば一日に十枚位ゐはお出來になるさか、切手はほゞ十六七枚づゝ用ゐられてゐる。

『草や花などを押す方が人の姿より面倒でな。そして花などは一つ〳〵の花瓣に切手の同じ所を切り取るから、切るのも手數だし自ら切手も澤山要るやうになりますのや。』刀自は此樣なことを仰有りながら種々な繪を挾んだブックを徐々さめくり、

七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

『私は妙な癖があつて、この十幾年と言ふものは一晩中ぐつすり眠つたと言ふことがありませんのや、周圍の人はよく眠つてゐるのに自分ばかり眠れないと夫れは隨分つらかつたけれど、この切手細工をするやうになつてからは何とも思はぬやうになりました。眠れない夜は箪笥の抽出しを開けてこのブックを取り出し、屏風のやうに枕元に立てゝ見たり、新規ならのを彼れ是れと工夫したりするので、家の人達が昨晩御隱居さまはお眠りになれませんでしたれ、などゝ言ひます。』と寂しく笑ひ、そして私は夢にまで見ますよさて、或夜のこと、夜中櫻の花をつんで枕元に散らしてゐると朝になつて何時ものやうに婆やさんな枕元を片附け初めたから、『その櫻の花を失くしちやいけないよ、』と言ふと婆やさんが審しさうに、『櫻の花なんてございませんよ。夢を御覽になつてゐるのでせう。』と言つて大笑ひだつたお話をして私をお笑はせなさるのでした。

□維新の志士を宿した家

刀自は長州萩の生れ、幕末から明治維新にかけて諸國の志士が相呼應して起つた頃に馬關で宿屋をしてゐて、當時の志士を陰に陽に助け、故伊藤公や木戸孝允その他の人達と交つてゐられた人であります。高杉晋作氏などもその一人であつて、晋作氏のことはその友人より委しいさうです。』別にお交りしたと言ふ譯ではないけれど、皆樣が紅屋（當時はさう呼んでゐた）の奥の間で書策したことは成功するといつてお集り下すつたので、お目にかゝつた許りでございます。』と謙遜なさるけれど、何處となく雄々しい面影が見える。お芝居と義太夫がお好きなので、繪姿は多く夫れ等の中から選ばれてゐます。今池の端の婦人子供博覽會に出てゐるものゝ中にも、忠臣藏が二十七枚、恨み葛の葉、妹脊山の勝頼と濡衣、山姥、お三輪深七等面白いものが百枚からあり草木花鳥、新規に工夫なすつた獸なども又百枚から出てゐます。亥の年の四月にお初めなすつて今年六年になるとかこの新工夫を廻らした刀自、益々御健在ならむことが祈られます。（民子）

紅木屋の老刀自と製作の山姥と秋草の繪端書

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

烈婦崇拜を排す

廣田花崖

口人生の最大不幸事

石に石を擲き付けると火花が散る。パッと散る。それは美しくも亦威勢のよいものである。毬を壁に向つて投げ付けると恐ろしい勢で撥ね返して來る。それは頗る痛快なものである。併し石や毬が若し非情の物質で無くば、彼等は其處に至大の苦痛を味ふに相違ない。世に烈婦と云ふのがある。其境遇は頗るよく此石や毬の場合に似て居る。人は彼女の異常なる行爲を見て、之を痛快事とし、之を謳歌し、甚しきに至つては之を羨望する者さへあるけれども、斯の如きは極めて愚なる考と云はねばならぬ。一體烈婦は國亂れて忠臣顯はると同一筆法で、一家が何等か一大難關に突き當つた時に出るものである。即ち非常な不幸に遭逢しない家には烈婦は無い譯である。更に換言すれば婦人が烈婦たらざるを得ざるは其原因に於ても結果に於ても人生の最大不幸事である。されば烈婦の境遇に同情するは佳し、之を崇拜し私淑し憧憬するが如きは極めて所由なきこと愚なることゝ云はねばならぬ。

口烈婦も平凡時は平凡人

是處に最う一つ考ふべきことがある。歴史的烈婦も平凡なる時にありては、矢張り只一個の平凡なる女に過ぎないと云ふことである。彼女等の多數の間には平凡なる女として優れた平常を持つて居た者もあろうし、又は眞に平々凡々たる者もあつたであろう。併し只堅い物に突き當つて火花を散らしたゝめに、インスピレーションを感じてある異常の行動に出たゝめに、其光輝ある行動が前生涯の總てを美しく彩色して仕舞つた者に過ぎない。されば假令それが多分の傳説的色彩を帶んで居るにもせよ、彼女等の中に後世に生れたる婦人の採つて以て模範準繩とすべきものがありとせば、夫は美化されたる彼女等の日常生活である。

口平素の烈婦たれ

蓋し烈婦の行爲を以て讃むべきものとするもそれは要するに異常事である。而も人生の一大不幸を意味する異常事なのである。それが道德上如何に美しいものであるにもせよ異常は到底異常であつて通常ではない。云はゞ百千人中の一人に降り來るか來らぬかの稀有な運命である。されば普通の女が常に心とすべきは其文字が直に聯想させる意味の烈婦でなくして、前に揭げたる平素の烈婦即ち力ある平凡の女となることでなければならぬ。其日常生活に於て社會の一員として有力に生きて行くのにあらねばならぬ。世の文明が進んで來ると昔のやうな異常事は漸々無くなつて仕舞ふ。さうして平凡なる者の權威が著しく加はつて來る。家庭に於ても社會又は國家に於ても同一である。早い話が明治の初年には中央に二三の傑物があればそれで國家の支配は出來たのに、今では政治は國民の手にある。最も多數なる平凡者の手にある。總て此筆法なのである。立派な平凡人、それが現代の要求である。婦人社會に於ても同樣此選に洩れない。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

子供の劇的生活

何れの人も踏み來りし
自然の徑路と見るべし

久留島武彦

□子供の物を研究する方法

子供が物を研究する方法は、一口に云へば直ちに其の物になる事であります、汽車を考へて見ようと思ふ時は、自分が直ちに汽車になり、飛行機を考へて見ようと思ふ時には、自分が亦直ちに發動機になり、プロペラーになり、翼になるのであります。乃ち物其の物に自己を投込んで、全く自己が其物であるやうに思做すと共に、其物のやうに振舞ふのであります。

□其物の氣分實際を味ふ

四五人の子供が集つて、腰のまはりに古繩のつなぎ合せたのを引廻し、先頭に立つた子供が聊か腰をかがめ氣味に、兩手を前後に廻轉させながら、シユーツ、ヴオツ〳〵ヴオツ〳〵ヴオツ、と汽關車の仕組で驅て居るのを見る事は珍らしからぬ事でありませう。斯して機關車となり、列車となつて、汽車の氣分、實際を味ひ知り、而して滿足するのであります。

此の味ひ方、滿足の仕方はこゝに幼稚園時代が尤も旺盛で、殆此の時代は、大人の言葉で申せば劇的氣分と、生活の最盛時と申しても差支はありますまい。

磯に寄ては返す波頭を相手に必死に砂のお城を固めながら、兩拳を揮回しつゝ、愉快に終日の戰鬪を續けるのは、此の時代であります。家屋建築用材の截端を並べて自働車となし、軍艦となし、大將となして、たえず口の中で何事か喋りながら、面白く半日を潰すのは此の時代であります。

□劇的動作は自然の經路

幼稚園の遊戯の劇的動作を含むのは如何はしいとか、子供を慰み者にして弄んで居るなどと申す方々は、各自の發育の階段は如何云ふ順序を踏で來たかと云ふ事を御忘れになつた健忘者と罵られても一言もあるまいと思はれる。

然し此の時代は殆無意識的に行動する中間性の時代とも考へられない事もないので、此の時代に對しての成長者の批判は餘程愼密の考察を索めなければならぬのであります。

□銀座のコダカラ

北垣男爵の令弟守氏は、自らも八人の子寶を有し、兒童を愛護する念深く、英國より歸朝後、種々計畫を巡らして居られましたが今回京橋區銀座二丁目角にコダカラと稱する兒童教育百貨店を開き、新奇な品を廉價で提供する事になり、既に十五日盛んなる開店式が行はれました。尚ほ氏は巖谷小波氏を總顧問として、近く兒童研究所をも設け、玩具部、運動部、動物、植物園等を設け、母姉會をも開き、向ふ十五年の計畫にて大成を期する由です。尚銀座のコダカラにては、一般主婦が工夫したる兒童及び家庭用の新奇の品は、何れも依頼に應じて販賣するとの事です。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

虎烈拉退治

薄田斬雲

口小心なれ大膽なれ

虎烈拉の豫防注射と云ふのがありますが、發明者自身にも餘り自信がないと見え、一向勢力がなく、隨つて其の注射が一般に行はれません。確實に有効なものなら種痘の如く勵行されるでせう。勵行されないのが、未だ不確實な證據だらうと思ひます。

然うなると、今日虎烈拉に對して豫防法は無い事になり、甚だ恐るべき次第です。と言つて、恐れるばかりでは役に立たない、小心なると共に大膽にならなければなりません。高度の熱で煮沸すれば、是等虎烈拉菌が死滅すると云ふ説丈けは確定して居る樣ですから、私共は、高價な硬い肉ばかり食ふよりは安くて且つ新鮮な魚肉を能く煮て食つた方が、美味で且つ得用です。

口大蒜食用の實驗

韮や、大蒜に殺菌力があるとて近來此の二種が大分賣れるそうです。私は韮は郷里に居る時から食ひ付けて居ます。大蒜は昨年の夏、海岸へ行つた際大分食ひました。生姜や山葵の代用に、おろしにして、鰹の刺身に用ゐると、辛味あり、劇しい臭あり、殺菌力あり、結構なものだと漁夫が勸めました。

私は今夏青森灣の海岸に滯在中、其地名産の海丹を生大蒜へ付けて食ふ事を案出しました。其の效の最も現はれるのは胃熱口熱を除く事です。私は食後必ず胃熱口熱が起つて口がねば〱するのが、生の大蒜を食ふと、口中清々して消化作用も增進する樣に感じたのです。青森邊には虎烈拉がありませんから、私は惡疫豫防に大蒜を食つたのではありませんが、習慣となつて今も折り〱食ふのです。口が臭くなると云ふから、肉桂を後で嚙むのです。生葱を刻んで海丹を付けて食ふのも風味が好く、口熱を除く樣です。

モ一つ、私の常習の便秘が、此頃治つたので、其原因はわかりませんが、右の大蒜の爲ではないか等と考へて居ます。

口大蒜は唐辛と効を異にす

萬朝報に「朝鮮人の惡疫に罹らないのは唐辛と大蒜の爲めだ」と云ふ投書がありましたが、之は私も同感です。併し唐辛は胃腸を强壯にすると云ふ説には反對です。大蒜を煮燒きして食ふ事は胃腸に大効があると思ひますが、唐辛の粉をかけて食ふ事は胃を惡くすると思ひます。朝鮮人自らも「我が國人は唐辛を餘計に食ふから肉が削げて肥滿りません」と言つて居ます。大蒜は殺菌と健胃と兼ねた結構なものと認めます。鷄肉と一所に煮るのも美味いものです。

口餅菓子の殺菌新案

餅菓子にも虎烈拉菌が附着して居るだらうと云ふから、私は、御飯蒸しの中へ入れて十分も湯氣を吹かせてから取出して食ふ事にしました。鼻汁垂れ小僧が汚ない手で包んでよこした餅菓子も、蒸して食ふと邪氣がなくて結構です。葡萄は稀鹽酸をたらした水で洗つて食ふ、何んでも積極的に消毒法を行つたら虎烈拉も退治されるでせう。

十一

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

病難を輕くする
流動體の食物(二)

八重子

□急性腸カタル患者

急性腸カタル患者は暑い盛りでございました。前に記しましたスープ類、玄米おもゆ、葛湯、及び燒鯛のうしほ煮、外に牛乳に玉子の黄味、葛少々、及び砂糖を加へ文火でかきまはしながら煮てとろりとなつたものを非常に喜びました。熱が早く平熱に復しました爲めか冷いものよりも熱い方を好みました。

□玄米のおもゆと鹽味

前後二回共用ひて効能顯著であつたのは玄米のおもゆと鹽味を比較的多量に用ふることでありました。香味が病人の食慾を誘ふばかりでなく非常に滋養分に富んで居ると申します。兩度の患者が意外に早く體力を回復し得たのはこのためと思はれます。玄米はよく煎つてぽつく粒がはせる位、しかし黒焦げにならない程に鍋に入れ、湯を加へると早く煮えます。又鹽味のことは、牛乳や、葛湯等を度々用ふる時、これ等は普通砂糖味を加へますため、知らず識らず鹽分を用ふる場合が尠くなります、それ故間には鹽湯を飲用することもよいと思ひます。なるべく鹽を多く用ふると疲勞が尠いやうに實驗上感ぜられます。(病後の或る時期には非常に甘味を要求する事もあります)

下痢又は發熱高い場合には醫師の注意を受ける迄もなく流動食にする方が病難を輕くすませる方法と思はれます。

十二

家庭お化粧(5)

▼▼神聖な家庭の象徴▲▲

▼▼現代要求の化粧法▲▲

=喜ぶべき進んだ現象=

=現代思想に適ふ化粧=

在來の「美しくなる」「美しく見せる」化粧から覺醒して「美しくなる」クラブ式化粧に活きて來ました現代の風尚は、畢竟するに、科學思想に乏しく、衞生思想に缺けて居た舊態から、進んで科學の基礎なきものに不安を抱き、衞生に適しないものは危惧の念に堪へないことになつた結果で、現代の進んだ思想から生れ出た現象として喜ばねばならぬことであります。

科學を基礎とし、衞生を主眼としての現代思想に適應した化粧、少くとも家庭に於ける品位を保ち、神聖なる家庭の面目を保持すべきお化粧には「美しくなる」といふことが主眼でありますから、「美しくなる」といふ中には、「皮膚の健康を損せず、皮膚の自然美を增進する」といふことが含まれて居ねばなりません、此の點からいつて、在來の「美しく見せる」といふ化粧法が、「美しくする」のでなく「美

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

衛生料理

此頃の惣菜に

手塚かね子

□豚と玉菜の辛子味噌酢和へ　豚の脂味の少ない處を、三四十分間ばかりよく茹で、肉が眞白になりましたら湯をこぼして一寸位の繊切に致します。玉菜は莖を取つて茹で、笊に入れて水をきり、短册に切つて豚と交ぜ、辛子味噌酢で和へるのです。辛子味噌酢は甘味噌を擂つて砂糖と酢で味をつけ、日本辛子を解いて加へるのです。

□貝の柱と孫芋の甘煮　貝の柱（鑵詰）の丸いのを細かく裂いて置き、別に小鍋の中に酒と砂糖と醬油を沸たて、その中で貝の柱を炒りつけます。孫芋は皮を剝いて茹で、柔かくなつた時よく洗つてねばり氣を去り、出し汁でよく煮て芋の中に汁が含まれた時に、砂糖を入れ、下す時に醬油を入れてふつくりと煮ます。

□牛肉の小判燒き　並肉或はスープ肉でよろしうございますが、一度丸のまゝ煮て、二分角位の霰に切り、次に馬鈴薯の茹でたのを潰して鹽と胡椒で味をつけて肉と交ぜ、巾一寸二分、長さ二寸、厚さ二分位の大さに丸め、メリケン粉の上へ一寸轉がして、フライパンに胡麻油又はバタを引いて、鍋の燒けた處へ入れ、裏表から狐色になる位に燒きます。生姜醬油又は大根下しを附けて食べると美味しく頂けます。

□薩摩薯の梅和へ　薯を四分位の采の目に切つて茹でます。薯の潰れたのや屑を裏漉して、これに梅の漉したのを交ぜ、甘い加減に砂糖を入れて、ごろりさする位ゐに練つて先きの薯に和へるのです。梅びしおを湯で伸してもよろしいのです。

この外近頃巻き湯葉の細小さいのが澤山見えるやうですから、これに隱元でも附けましたらば惣菜として一寸お汁吸く頂かれます。

廣告

看護法講習生募集

講習生三十名試驗の上採用す志望者は願書に自筆の履歴書弁に戸籍謄本を添へ本月廿五日迄に申込まるべし

一、年齢滿十六年以上三十年以下の女子にして配偶者なく家事の係累無き者

二、入學試驗科目高等小學卒業の程度

三、九月廿九日午前七時半本院にて試驗執行（辨當持參の事）

四、講習年限二年卒業の上は無試驗にて看護婦免狀を下附せらる詳細は自身出頭問合の事

大正五年九月十九日

東京市神田區和泉町一番地

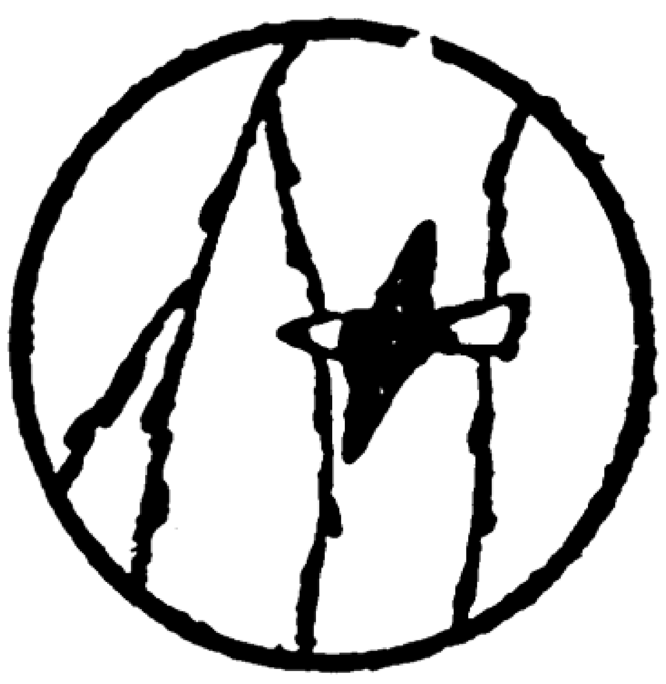
財團法人　三井慈善病院

しく見せる」が爲めには、無理にも脂粉の力を以て、自然の生來の皮膚の害否を問はないやうになるのでありますから、進んだ現代に用ひらるべきものでないことは、既定の論といはねばなりません。

まして其の方法が、化粧本來の範圍を脱して變相に踏み入つて居るものに至つては、論外といはねばなりません、是に於てか眞に「美しくなる」化粧法は、化粧そのもの丶美しいのみに止まらないで、化粧をすれば天然の美容となるといふまでに進まねばならぬのでありまして、さうなるのは一に科學の力、衛生の觀念から生じて來ねばなりません、クラブ化粧品が現代に適應して、化粧の本義に合するものとして一般の有識者から賞讃愛用せらる丶のも、絶えず研究と改善とに怠らず、化學研究所に於て専門の大家が全力を擧げて研究した結果から成る丈け、その實質實効が、他の賣らんが爲めに作るものと異つた特長となつて現はれるからであります、故に現代の進んだ要求を充たし、神聖の家庭の面目品位を保つべき化粧をして、「美しくなる」のにはクラブ化粧品を以て、クラブ式化粧をする以外には確實なものはないのであります。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



家庭療法

病氣を重らせぬ用意

女醫　藤井かう子

虎疫流行の昨今、人々は戰々兢々として安き心もありません。然し徒らに恐れて居らないで、かやうな時機に、一般の衛生思想を高めて、健康の増進を計りたいものです。左に家庭で出來る素人療法の二三を御紹介して、病氣を大事に至らせない中に防ぐ方法をお話し致しませう。

□消毒液としての硼酸

消毒液としては、これまで多く石炭酸を用ひて居りましたが、近頃では硼酸の方がよいといふ事になりました。石炭酸は殺菌の効がありますが、硼酸は黴菌を防ぐ効があります。それ故傷口を洗ふとか、目を洗ふとか、消毒の爲手を洗ふとかには硼酸がよいので、硼酸茶匙二杯を二合瓶に溶かしたものを、常に絶やさぬやうに用意して置いて、怪我や痛みのある場所は直ちに洗滌するとよろしうございます。

□熱のある時

私は一體藥を餘り使はぬ主義です。それ故熱のある時も、診察の結果どこから來た熱といふ事が分れば、其の部分にマッサージを施し、其の他食物、看護の方法等で治癒を計り、熱の爲めの喉の乾きは、稀鹽酸リモナードを時々飮まして濕すやうに致しますと、大抵重くならないで癒ります。稀鹽酸リモナードは稀鹽酸〇、三單舍利別八、水八十の割合で大人も、子供もよろしいのです。

□子供の下痢を止めるには

子供が下痢を始めたならば、直ちに牛乳や他の食物を廢して、砂糖の代りに單舍利別を入れた葛湯に、梅酢を一寸落して飮ませれば、大抵三度位で止ります、大人でも下痢にはこうした葛湯が一番よい藥になります。嘔吐の場合は、脳から來る事などがありますから、之れは早速醫師に診斷して貰はなければなりません

十四

□濕疹の出來た時

濕疹が頭に出來た場合等は、治すと毒が内に引くなどゝ云ふ迷信がありますが之れは非常な思ひ違ひで、もし治癒せずに蔓延すれば、身體が衰弱しますから、一つ二つ出來た時、直ぐ治さねばなりません。清潔にしやうとて湯に入れゝば、益々殖える計りですから、硼酸水で洗つた後を、賣藥店にある濕疹の特効藥でもよろしいから、それを塗つて、繃帶をかけ、空氣に當てないやうにする事が大切です。

□痰の消毒

痰の消毒には、曹達を洗濯水位に溶いて消毒すれば肺病のものでも安全です。それ故客用でも自家用でも、灰吹には、底にこの水を絶やさぬやうにするがよろしいのです。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

まごころ

花崖

むかしダイオニシアスと云ふ暴君がありました。今の世迄暴君の名を殘しただけに、それは實に酷いことをする王樣で、氣に入らぬ事をする者は、誰彼の區別なしに片端から打殺して喜んで居ました。丁度其頃ピジアスと云ふ若い男が此王樣の氣に入らぬやうなことをしましたので、王樣はいつ幾日に彼を死刑に處すると申渡しました。ピジアスは死ぬ前に兩親やお友達に一目逢たいと思ひました。併し彼の家は大分遠方にありましたので、彼は王樣に向つて斯うお願しました。「王樣、私は愛する人々と此世の永別をして來たうございますから、一寸家へ行つて來る間だけお暇を下さいませんか。一目逢へば直ぐ歸つて來てお處刑に逢ひますから。」併し王樣は冷笑ひながら、「そんな約束が信になるものか、人を馬鹿にして助かろうと云だらう。」と仰しやつてお聽許になりません。そこへ出て來たのがピジアスの親友ダモンです。彼は王樣に向つて「王樣！わが友ピジアスの代りに私を牢に入れて下さい。さうして家の始末をしたり兩親や友達に訣別を告げたりするために彼を故郷にやつて下さい。彼は一度も噓を云つたことの無い男ですから、屹度歸つて來ます。若し規定の日に間に逢はないやうでしたら私が代りに死にます。」と申しました。王樣は之を聞いて驚いたことをする奴だと思ひました。さうしてダモンの乞を容れて彼を牢に入れ、ピジアスを故郷に歸してやりました。

やがて規定の日も近づきましたがピジアスは歸つて來ません。王樣は牢番にダモンを逃さないやうにしろと吩咐けるのでしたが、無論彼は逃げやうともしません。彼は尙其友を信じて居ました。さうして其時刻に歸つて來ないとすればそれはピジアスの咎ではない、外に何か故障があつたんだと云つて居ました。其日が來ました。時間も迫りました。それでもダモンが其友に對する信用は少しも變らず、愛する友の爲に捨てる命なら惜しくないと云つて居ました。獄吏は今し彼を殺さうとしました。丁度危機一髮の其時です。ピジアスが呼吸を切らして獄舍へ飛び込んで來ました。彼は途すがら暴風と難船に妨げられて遲くなつたので、時刻に遲れては一大事と氣が氣でなく驅けつけたのです。彼はダモンに懇ろに挨拶して牢番に其身を委せました。今死ぬ間際ではありますけれど、時刻通りに着けたので彼の心は樂しんで居たのです。

王樣は暴君ではありましたが併し他の善行を見ることの出來ない程の惡人ではありませんでした。斯程迄に相愛して居る人々を不正に罰すべきものでないと彼は思ひました。さうして二人共許して仕舞ひました。「斯程の友を一人得るためには我富の全部を捨てゝも惜しくない。」とは流石頑固な王樣が此時にした述懷です。

（をはり）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

貪婪者アイネの危機（三）

アイネ記

十六

ボッカチオのフィアメッタが、私共にいぢらしい歌を唱つて聞かせる。

　戀は優しい野邊の花よ。
　夏の日の下に朽ちぬ花よ。

と。其人自身の心よりも、頭の方がより優秀な發達をして居て、情緒に囚れるよりも、合理的に生活して行くのが一番の目的である人でも、其人自身の戀愛に對しては優しい野邊の花であり得る。フイアメッタは其を唱つて居る。アイネも、見掛けは一寸おとなしさうで其割に强情張りなアイネも、カッシャに對して丈は、眞底の心持に於いては可愛い薔薇の蕾に過ぎなかつた。

アイネは何時か或物の中に、「愛するものは絕えず共にありたいと云ふ欲望に支配されるものである。」とあつたのを見て、自分の心の狀態を其處へ摑み出して見せられたやうな氣がして、誰も傍に居ないのに、誰に對して恥しいともなく一種の羞恥を覺えて、ホツト顏を赤らめた。

フイアメッタが又唱ふ。

　胸に眞實の露がなけれりや
　戀はすぐしぼむ花のさだめ。

と、愛の花は、それにしてもし眞實と云ふ露を帶びて居さへすれば、劇しい夏の炎熱の下にも朽ちはしない。それには强い可抗力がある。然るにカッシャの薔薇の蕾たるアイネは、其蕾に眞實の露を帶び乍らも尙或時はうなだれた、うなだれる位ゐならば未だよい。もつと劇しく苦しんで惱んで悶えなければならなかつた。何故であらう。それを言ふには其前に、カッシャとアイネとの二人の性格の色彩と、二人の愛の或始まりの約束とに言葉をもつて行かなければならない。何故或始まりなる言葉を遣ふかと言ふに、アイネは自分が何時からカッシャを或感情のうちに思ひ初めたか、もつと打突けに言へば、何時から戀愛感なるものをもち初めたか、どう考へて見ても如何うしても解らない。それは極めてひつそりとアイネの魂のうちに入り込んで來たらしい。故にアイネは、アイネが或時と機會に依つて自分の內なるものをカッシャに發表した時をもつて、自分の愛の或る初まりと呼んで居た、無論其以前アイネが其を發表しない時にも、カッシャはそれを知つて居た。カッシャは極めて感覺の銳い人であつた。アイネもまたカッシャにそれを知られて居るのを知つて居た。アイネはどんなに自分の內側の思ひを奧深くかくさうと焦つても無駄な事が多かつた。銳感なカッシャは、言葉と云ふ無意味な上衣をかきのけて度々アイネの內側を奧深く覗き込んだ。而して可成的確に覗き込んだ。其後或ほんの一寸した必要からアイネが其をカッシャに發表した時に、カッシャは無論「もう其事は知つて居る」と言つた。けれどもアイネの發表を見て、思つたよりも根强く深いのに一寸驚いたらしかつた。其時である、二人の間に或奇妙な約束が成立つたのは、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

それは一口に言へば斯うである。「宜しい、あなたが自分を愛して居るのは承知して居る。けれども二人の間は何の關りもないものであらしめよ」と。勿論それはカッシャの條件であつた。アイネは其條件を受取つた。が、其處である。カッシャの條件の出し方とアイネの受取り方には或相違があるのは免れなかつた。カッシャはカッシャ自身を能く知つて居た。カッシャは自分を知るが故に此條件を出した。アイネとても一通りはそれを理解して居たのではあつたが、要するに其時のアイネ自身の狀態に基いて受取つたのであつた。其時のアイネはそれで丁度よかつた。カッシャが自分を愛さうと愛すまいとどうでもよかつた。カッシャの自分に對する態度の如何に拘らず、自分の内に取入れた、アイネの内なるカッシャと共に住めばそれでよかつた。寧ろ或時には實在のカッシャ自身にでさへも、自分の内なるカッシャと自分とを妨げられる事を拒んだ。けれどもこれからのびて行くアイネ、成長の芽生になつたアイネに、其狀態は何時まで續かうか。内なる愛の狀態の變化につれて、其處にアイネに苦悩が生じて來たのに不思議はない。けれども此約束は或時或意味に於いて「とつておき」の約束である事も出來る。約束が斯うであるから必らずしも愛の進展が一々是にこだはつて行くとは限らない。苦悩のない進展も或時には成し得る筈である。けれども其處に愛の甘さを妨げる物が出て來たのは約束ではない。各自の性格の色彩であつた。即ちカッシャにとつては其爲に前の約束が持出された各の性格の色であつた。二人は人知れない酷似點をもつて居たのである。カッシャは、鋭感で聰明なカッシャは、確に是をちやんと知つて居た。アイネもまた、此酷似點が打突かり合つて苦しい思ひをする毎に、それを知つて行かねばならなかつた。

新刊紹介

□山室機惠子　日本に於ける救世軍の最初の女士官として起ち、同軍の總指揮官山室軍平氏の配として、過ろ十七八年間、異常なる犠牲的の働らきを遂げられて、七月昇天せられたる山室機惠子女史の小傳を眞人軍平氏の手によつて書かれたるもので、常に逝ける夫人にとつては 賢冠章にも匹ろべき表彰であります。神に召されたる二人が、導かれて此の世に於ける道連れとなり、互に慰められつ、励まされつして、強き生を營める側面を、眞實なる筆を以て書かれてあり讀者をして感動させずには措かぬものであります。(發行所京橋區銀座二ノ一救世軍日本本營定價三十錢)

□ゼシカの最初の祈　(廣田花崖氏著)純潔無垢の信仰より生ろゝ祈の力を、興味ある物語に托して書かれたものであります。譯筆に少しの嫌味なく、平易の中に落い付た處のあるのは、この種の小冊子に類の少いものとして、推奬に値するものであります。(麹町區有樂町二ノ三、基督教書類會社發行)

□男女英學生就職の福音　(前田健志氏石渡萩枝子合著)著者は嘗て模範タイピスト養成所に學びたる者でありますが、タイプライターが新職業として世に紹介せらろゝや、恰も就職難に惱める今日の青年男女を、甘餌を以て釣ろが如く、誇張せられ、眞相の誤り傳へられたる事多きを嘆き、タイピストの親切な就職案内として現はれたのが此の著であります。附錄として 京濱のタイピスト使用官衙商館案内の掲げられてあるのは、斯道に志す者にとつて、大に便宜でありませう(定價三十錢神田駿河臺西紅梅町六甲寅出版社發行)

□株式閑話　(五十嵐力氏著)經濟界の一要機關たる投機界を、世人の往々賭博視する蒙を啓かんが爲めに、十數年來の實驗、研究を傾けて著述されたものであります。「亂世の英雄は治世の相場師なり」と、機を捉ふる事の處世上にも大切なるを、興味ある筆で書かれてあるのであります。今日迄社會の一隅にある所より一般世人の知らざりし斯界の事を研究するに この上ない良書であります。(定價壹圓貳拾錢日本橋區蠣殻町一ノ三信義堂發行)

Digitized by Google　— 3-3 —　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□還幸啓御延期　天皇皇后兩陛下には十八日日光御用邸より還幸啓の御豫定なりしが、東京市内の惡疫猖獗さ宮中の御都合にて俄かに御延期遊ばされました。

□閑院宮御訪露　遣露大使宮殿下には恙なく各所を御通過遊ばされ、十六日哈爾賓に於て、露國兵の奉あり、御機嫌美はしく、旅途に着かせられたる由、承ります。

◉英軍大勝　コンブル方面に向ひたる英軍は、十五日の激戰に於て非常なる功果ををさめ、漸次コンブルに向つて前進して居りますが以後二日間に獲たる捕虜は四千名以上に及びたる由。

◉獨軍の損害　七月一日以降ソンム、ヴェルダン二箇所に於ける獨軍の損害中大砲二百六十門、機關銃六百四十七、俘虜五萬四千人が、の主なるもの丶由です。

◉支那十三省聯合會　張勳氏等は徐州に在つて秘密に各省行政區域聯合會を組織し、既に十三省は之に加入したさの事です。其の主義は國防にして、勢力を鞏固に中央政府を擁護する爲めなりさ。已むなく兵を用ふる時には首領一人を推して總指揮たらしめ、一致の行動に出づるものなりさ申すさです。

◉佐藤大使の出發　新駐米大使佐藤愛麿氏は十七日郵船横濱丸にて任地へ赴かれました。

◉東京市の立太子式奉祝　市の奉祝日數は、天長節祝日なる十月卅一日より十一月三日迄の四日間にて、獻上品は目下考案中ですが市内の催としては日比谷公園其他數箇所に煙火を打揚げ、高輪御所前及び馬場先門には、嚴肅なる緑門を建設し、電氣局にては三臺の花電車を作るさの事です。其の他各區の裝飾、團體行列等は隨意の由決定いたしました。

◉陸軍飛行中尉墜死　十八日午前十時陸軍飛行中尉山梨縣出身なる樋口嘉種氏(二八)は、モ式第十七號機を操縱飛行中、二百五十米突の高空にて發動機に故障を生じ、中尉は機體より離れて墜落慘死を遂げました。右に就き天皇陛下よりは尾藤侍從武官を皇太子殿下よりは壬生武官をそれぞれ御弔問の爲め御差遣遊ばされました。尚は特旨を以て「敍正七位(位一級被進)敍勳六等授單光旭日章」の御沙汰に接しました。

◉歸朝せる遣佛救護班　日本赤十字遣佛救護班の一行、醫長鹽田博士以下卅一名の醫員看護婦等は赫々たる名譽を擔つて十三日神戸入港の伏見丸にて歸朝し、十五日着京しました。一同は十六日午前十一時赤十字本社に會し、花房社長、松平、小澤各副社長列席の上解散式を擧行し、記念撮影をして目出度く終りを告げました。

◉蔡鍔氏來る　雲南革命軍の急先鋒蔡鍔將軍夫妻を乘せたる伏見丸は十三日未明神戸に入港しました。同氏の來航は、福岡醫科大學病院に於て咽喉部の疾患を治療する爲めの由です。

◉ライバロス氏の來遊　南米ブラジルの前農商務大臣ライバロス氏は十八日横濱入港のエンプレスオブエシヤ號にて、夫人令孃さ共に觀光の爲め來遊せられました。同氏は我移民の爲めに盡せられし處多く一萬五千のブラジルに於ける日本移民よりは、南米移民の父さ仰がれて居ります。

◉世界的戲曲作家逝く　曾て有樂座に上場されし「秋の悲」の原作家、西班牙著名の戲曲作家にしてノベル賞金の受領者エチエガレー氏は此の程長逝されました。享年八十三。

◉工業敎育の恩人　長き三十年の年月を、東京高等工業學校の校長さして勤續せられたる手島精一氏は、其の功により十四日特に勳一等に敍せられ瑞寶章を賜はりました。

◉京都市長變る　前京都市長法學博士井上密氏は、退職後同市下加茂の自邸に、宿痾の心臟病を養つて居られましたが、十三日遂に逝去されましたので、新たに中川小十郎氏が市長に推さる丶事になりました。

◉乃木家の家寶引渡し　玉木少佐邸内にある乃木神社の神靈及び同少佐保管故乃木將軍の遺物に就ては豫てから種々取り沙汰されて居りましたが、愈々十七日新乃木伯元智氏に全部引き渡されました。尚ほ將軍の祭典は十三日舊乃木邸に於て行はれました。

◉賞金二萬圓　帝國飛行協會が豫てより懸賞をもつて募集したる發動機中、島津楢藏氏の星型を最良のものさし、十三日上野精養軒に於て、總裁久邇宮殿下の臺臨を仰ぎ賞金授與式を擧行、一等賞金二萬圓を與へられました。

◉露國への慰問袋　日露協約記念の爲めにニコライ敎會にて募集されたる慰問袋は近くペテログラードなるゲオルギー殿下宛にて發送される筈ですが其の數は一萬餘に上つたさの事です。

◉醫術試驗は一回施行　文部省醫術開業試驗は、近日行ひしものを以つて最終の豫定なりしも、多數の落伍者を救濟するの目的を以て、明年一月尚ほ一回限り之を施行する由です。

◉彼岸贈答品廢止の建議　神田衞生會長金杉英五郎氏は、惡疫流行の折柄豫防の一策さして、例年行はるべき彼岸贈答品廢止に就て、西久保警視總監に建議しました。

◉敍勳されし豊田女史　藤田東湖の令姪として知られたる豊田芙雄子(七三)女史は多年敎育界に盡したる功勞に依り、今回勳六等に敍し寶冠章を授けられました。女史は水戸藩の志士たりし夫君小太郎氏が慶應元年京都に於て刺客の爲めに斃されたる時二十一歳のうら若き身を以つて育英事業に志し、家塾を開きて子弟を敎育し、明治八年より東京女子師範、女高師に敎鞭を執り、同十八年伊太利公使德川篤敬侯に隨ひて伊國に留學、歸朝後東京府立高等女學校敎諭となり、同卅四年水戸高女設立、共に同校に轉じ、今日に及んだのであります。

◉婦人理學士歡迎會　理學士牧田らく子、黑田ちか子の同窓生櫻蔭會員は、十二日午後四時上野精養軒に兩女史を招待して、祝賀會を催されました。其の夜上野發で兩女史は都を離れたのは多分研究科に入る爲めであらうさの事です。

◉お雪へ六十萬弗の利息　モルガンの遺産處分は漸く確定し、雪子未亡人は六十萬弗より生ずべき利子を生涯受取る事さなつたさうです。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

●家具發明家チェゾム夫人來朝　ボックス式家具の發明家として、世界的に其の名を知られたるチェゾム夫人は、良人チェゾム氏と共に去る八月廿一日來遊されました。夫人の發明になれるボックス式家具は、工場で使はれる能率增進と云ふ事を應用したもので、總て四角の木材を以つて極めて美術的に組み立てられ、一つの机が食卓にもなれば、椅子にもなると云ふ特徴があります。取りはづしが容易ですから至極持ち運びに便利のものです。

●婦人子供博開催　讀賣新聞社主催上野公園不忍池畔の婦人子供博覽會は十五日開會の式を擧げました。尙ほ同會は十一月十五日迄開會の筈です。

●婦人矯風會の移轉　赤坂區新町三丁目四十六番地に新築中なりし同會本部は、此の程落成し、北海道の避暑地より歸京されし會頭矢島楫子女史は、九日同所に移轉せられました。

●小學校の授業短縮　虎疫猖獗の爲め、田所普通學務局長は全國小學校の授業を半日に短縮する案を建て、之が實施の方法につき、十八日東京高師附屬小學校主事並に東京府視學官に協定する所あり、近く各小學校に通告さるべしと傳へられます

女學校だより

○山脇高等女學校　今度寄宿舍の增築に就て、特に卒業生の爲めの寄宿舍を設ける事になりました。これは地方より上京した卒業生が、窮屈を忍んで親類に宿泊したり、或は高價な旅館生活を續けたりする事の不便を忍び、一方には師弟朋友間の親善を計る爲めの方便とするのださうです。

○日本女子大學　虎疫豫防として一切生物を食さしめず、各寮舍の入口には昇汞水を備へて置き、食事の時及び寮舍出入の度每に必らず手を洗ふ事とし、又近日豫防注射を生徒全體に施す事となりました。

○女子商業學校　此の程全校生徒に虎列拉豫防注射を施し、魚類一切食べさせない事に致しました。

個人消息

□長井エルザ（博士長義氏令孃）　米國の富豪ディックパンネル氏といふ青年紳士と婚約中の處、三十日麻布天主教教會に於て婚儀を擧げ、暫らく內地を新婚旅行して米國に行き、西部海岸の近くに地を卜して新婦の理想的の邸宅を設くる由。

□三井美佐雄子　美作家と婚約成り、來年華燭の典を擧ぐる筈。美佐雄子孃は日本女子大學校家政科出身、美作氏は故博士の令息にして法科出身の秀才、日本郵船會社に勤務せらるゝ由。

編輯室より

▲婦人子供用股引の工合のよいのを發明された高木鐸子女史が七八人の希望者があれば出張して縫方を教授してもよいと云ふ事になりました。一人の講習費は凡そ五十錢です。希望者は本社迄お申し込み下さい▲古切手を利用して人の姿や花鳥を巧みに作る紅木屋の老刀自を訪問して來た記者の民子さんは、老刀自から二三枚手本を貰つて來て、騷ぎして古切手を探し集めて、凡そ半日、汗になつて刻んでは貼り刻んでは貼つて、どうやら似たのを作り出されました。▲本號には老刀自の作つた山姥と秋草の繪葉書の寫眞を載せて置きましたから、これによつて秋の夜長のつれ〴〵に試みて御覽になるのも樂しい事でせう。▲惡疫流行の折柄、同人は每日大蒜を一つ宛燒いては食べる事を勵行して居ります。初めには惡臭が鼻を突きましたが、此の頃では却つて大蒜の甘味さへ分つて參りました。馴れるといふものは面白いものです。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有らゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査、親裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、但し切と誠實を以て其の任に當ります。

これには依賴者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申込されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內（電話番町四五六六番）
人事相談所

婦人週報（每週金曜發行）

定價表
△壹部金五錢（但し郵送料五厘を含む）
△一ケ月（四部又は五部）金貳拾錢
△三ケ月（十三部）金六拾錢　△半年（廿六部）金壹圓拾錢　△一年金貳圓廿錢

廣告料
△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の內側）金貳拾圓

注意
▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行編輯印刷人　東京市京橋區銀座四丁目一番地　小橋三四子
印刷所　東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地　東京支店 福音印刷合資會社
發行所　婦人週報社　振替口座東京三一六六〇番　電話番町四五六六番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察 月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間両副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町 六二番

東洋内科醫院

院長 醫學博士 **高田畊安**

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋両副長は目下當院に在勤
院長診察 土曜日 午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

クリーニング

は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも殆んど**新調**同様になります
和洋服 **外套インバ**東コート
ネル・セル・ショール
半襟毛皮等のクリーニング
さ染色を**丁寧親切**迅速に致します
○局部シミヌキ
○御一報次第參上
各國大公使館
帝國ホテル 御用
日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留場際
電話新橋三一〇八

◎**産婦人科**◎**小兒科**
宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 **吉岡彌生**
東京至誠病院
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二三五七

齒科
ドクトル **富田貞一**
電話浪花五四〇五
日本橋區高砂町六
（久松町停留場より西一丁）

かつけ特効薬
手足のシビレむくみを去り
心臓を強め衝心を防ぐ
新薬 **ブラニン**
一瓶【八日强】金六十錢 送料不要
發賣元 東京市小石川高田老松町
目白薬局
振替東京三一六九二

産科、婦人科、小兒科
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
女醫 **井出茂代**
電話番町三六七七番

内科 小兒科
第一家庭病院
院長 醫學士 **加用信憲**
（入院随時）
牛込區矢來町二十四番地
（電話番町二八〇一）

料理講習會
會席料理 毎週土曜日午前中 會費一回三十五錢 束修五十錢
西洋料理 毎週月、金午前中 會費一回五十錢 束修五十錢
（主として主婦の爲め）
外に主婦以外の婦人の爲 毎週水曜午前中開催
會費一回五十錢束修五十錢
本郷區彌生町三番地
櫻井女塾
電話下谷六八一五番

生徒募集
裁縫、刺繍、造花、編物、袋物、摘み細工、綿細工、塲細工、縫細工、儀式用折紙、水引結方、（以上短期卒業）
其他別科生は月謝免除、材料貸與、二科目選定、三ヶ年卒業、二學年よりの製作品に對しては工賃を支給、卒業の上は教師として採用又は紹介。
詳細は規則書、郵券二錢を要す。
東京麹町區富士見町五ノ二
大妻技藝傳習所

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

主幹 羽仁もと子先生 十月號出來

子供之友

大改良

一ばん教育的で一ばん綺麗な模範的の繪雜誌

新少女

誌上討論會 遠足の前日姉の花子さんが病氣になりました祖母様は弟の太郎さんも止めた方がよいと言ひます皆さんが太郎さんだつたら遠足を止めますかそれとも行きますか

北海奇談 アイヌの少女 山火事！山火事！單身父を救はんとする少女サロルンの運命は如何に？

何うしたら庭球が上手になるか 四角高師選手

寫眞小說 寢坊をした一日 寢坊をしたよし子さんの不愉快でつまらなかつた一日には滑稽あり教訓あり

銀杏散る下 靜座讀書（額面用彩色畫） 栗原玉葉

子供之友 金十二錢 郵稅一錢 半年稅共七十二錢　新少女 金十二錢 郵稅一錢 半年稅共七十二錢　發行所 婦人之友社 東京雜司ヶ谷 振替東京一一六〇〇

肝油服用者之福音

諸大醫の賞讚

最新式の軟質膠球劑絕對に臭氣もなく美味に飲めるは此肝油球である

二百粒入 壹圓　百二十粒入 七十錢　五十粒入 四十錢　送料各八錢

肝油球の特効

身體の弱き人
かぜ引き易き人
腺病の人
夜盲の人
冷え性の婦人
肺の惡しき人
貧血にて艶のなき人
油氣の少ない人

發賣元 東京市赤坂區田町五ノ一
工場 東京赤坂新町三ノ三十二
藥劑師 富谷宗吉藥局
電話芝六二八〇番
振替東京七〇八一番

體力精力增進に今が肝油服用時期

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA